

共謀罪 参議院強行採決を本気で阻止しよう！

破防法・組対法に反対する共同行動＊緊急行動は hanchian.3zoku.com/Middle.html |

安倍政権はいま共謀罪強行成立へ新たに暴走・突進を始めた。5月19日衆院法務委そして23日本会議での強行採決に次ぐ参院での拙速審議・強行採決策動である。当初5月中の成立を目論んできた安倍にとって6月18日の会期末までほとんど時間がない。6月13日法務委、14日の本会議強行採決すら策動されている。安倍はモリ・カケ疑惑をカづくで封じ込め、現代版の治安維持法反対の声が高まる前に問答無用で制定しようと躍起になっている。

既に国際的組織犯罪条約批准に必要なだ、東京5輪テロ対策が必要だなどの立法事実がないことは露わになっている。日本政府が条約案起草時に対テロ条約にすることに反対したことも暴露され、共謀罪はローンウルフ対策に役立たず、地下鉄サリン事件や警察庁長官狙撃事件を防げないことも警察関係者が公言している。また「準備行為」文言挿入で思想・内心の処罰ではなくなった、「組織的犯罪集団」文言挿入で一般人に適用されないなどの嘘・偽りも暴かれている。花見は犯行の下見であり、人権・環境団体も組織的犯罪集団になるとの法相答弁まで飛びだした。安倍の言う「法治国家」は警察が恣意的に弾圧・支配・管理する密告・相互監視社会の別名であり、共謀罪制定は、戦争国家・明文改憲の先取りだ。

しかし安倍政権の居直りぶりはずさまじい。5月18日付の国連プライバシー権に関する特別報告者ケナタッチ氏による安倍首相宛書簡は、法案は明確性の原則に欠け、表現の自由を危険に晒すとまで警告を発した。しかし何と日本政府は、逆に居直り、抗議するという醜態をいまだに晒している。もはや安倍に余裕はない。

■強行制定阻止に全力をあげよう！全国で続々と反対の声があがっている。

私たちは、何としても現代版の治安維持法を成立させるわけにはいかない。そこには労働運動・民衆運動の未来がかかっている。一緒になって抵抗する自由さえあれば、まだ間に合う。世論調査でも、遂に反対の声が賛成を上回り、「政府の声明は不十分」「今国会で成立させる必要はない」の声は急激に強まっている。

悪法制定を阻止できる力は広汎な反対の声・大衆運動だ。国会前行動や日比谷野音集會も盛り上がってきている。全国の52単位弁護士会全てが決議をあげ、三重・宮崎県議会や国立・小金井・会津若松市議会などが反対意見書を提出した。共謀罪創設に反対する百人委員会が呼びかけた4、23共謀の日に次ぐ5.28共謀の日Ⅱも新宿駅包囲情宣など全国各地で創意工夫を凝らしてつながりあった。また共同行動の国会前座り込みも連続的に闘われ、5月19日には関西生コン支部が共謀罪反対ストをうち抜き、韓国サンケン争議や沖縄反基地闘争などの仲間と国会前集會で合流した。強行制定を阻止するための今の課題は、「本気で阻止する」構えを創りだすことと「広く街頭で共謀罪の危険を訴える」ことだ。つながる心に手錠はかけられない！嘘つき安倍の暴走を一緒に止めよう！さらに大きく反対の輪を広げ、共謀罪制定を阻止しよう。

6月 6日(火) [法務委] 国会前全日(8時30分～17時～戦争・治安・改憲 NO!実行委集會～18時30分)

6月 8日(木) [法務委] 国会前全日(8時30分～17時～戦争・治安・改憲 NO!実行委集會～18時30分)、精神保健福祉法改悪反対座り込み(8時30分～10時、衆院第2議員会館前)→院内集會

6月11日(日) 新橋駅頭情宣(新橋駅SL広場、11時30分～13時)→反基地3団体呼びかけの共謀罪反対！基地再編・オスプレイ反対！銀座デモ(13時15分～デモ出発16時予定、ニュー新橋ビル地下2階、ニュー新ホール、資料代500円)

6月13日(火) [法務委] 国会前全日→百人委院内集會(12時30分～14時30分、参議院議員会館講堂)17時～戦争・治安・改憲 NO!実行委集會～18時30分)→18時30分～日比谷野音集會

6月14日（水）[本会議予定] 全日闘争 （共同行動関連以外の多数の行動にもご協力ください）